

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成22年6月16日 午後 1時30分 開会 午後 3時40分 閉会
2 場 所	議員控室
3 出席議員	山田喜一 山口陽一 清水弘子 三澤龍夫 鈴木京子 百瀬恵美子 奥津勝子 高橋英俊 浅輪いつ子 竹内恵美子 柴崎 茂 土橋秀雄 渡辺順子
4 説明員	町長 三好正則 副町長 吉川重雄 鈴木総務課長 佐野主幹 齋藤主査 波多野副主幹 守屋主査 相田政策課長 岩本財政課長 加藤主幹
5 職務のため出席した職員	局長 飯田 隆 書記 岩田隆吉
6 協議等の事項	(1) 議会報告会のまとめについて (2) 重要政策の審議等について（議会基本条例第7条の規定）
7 その他	

(1) 町長あいさつ

あいさつの中で、「旧吉田茂邸再建基金の活動状況」、「本庁舎駐車場管理業務」、「神奈川県税務職員の派遣」、「監査委員選任書交付式」、「民間幼稚園選考委員会の開催」、「津波対策訓練、災害時要援護者支援訓練の実施」、「町長と語り合う集い」、「子ども議会の開催」、「総合計画審議会の開催」、「議長、副議長との情報交換会の開催」、「照ヶ崎プールの開設、海水浴場の海開き」、「星槎大学通信制の大学院設置」、「土地明渡請求事件における訴訟告知書の送付を受けての訴訟参加」、「東京ガス配管工事」に関する最近の町の動きの話があった。

◎主な質疑

問. 6月4日からの本庁舎駐車場の有料化でどのぐらいの収納があったのか。

答. 6月5日、6日、12日、13日の4日間の合計で自動車136台、マイクロー1台の41,400円の収入があった。

問. 土地明渡の民民どうしの中で町の道路があるという事実を把握したのか

答. 訴訟当事者の一方の弁護士が町の顧問弁護士であったので、その中で町の道路があることが分かったのでその情報をいただいた。なお、顧問弁護士はその訴訟からはおりている。

問. 東町の東京ガスの配管工事の内容は。またプロパンガス事業者とのトラブルは。

答. 住民からの要望を受けて東京ガスが東町三丁目で配管工事を行うとのことである。町の政策として東京ガスを入れているということではない。トラブルの話は聞いていない。

(2) 町報告事項

ア 平成21年度大磯町土地開発公社決算諸表について
平成21年度の事業概要と決算諸表の説明があった。

◎主な質疑

問. 貸借対照表の資本の部の基本金はどこが出資しているのか。

答. 大磯町が出資している。

イ 神奈川県町村情報システム共同化の推進について

県内14町村で情報システムの共同化を進めていくこととなり、今までの経緯、共同化の目的・概要・効果・移行についての説明があった。

◎主な質疑

問. いま町が整備をしている機種等はどうなるのか。

答. 税などの基幹系システムの法改正による改修費が高いということからこの共同化が始まっている。基幹系システム以外の共同化は今後の

検討事項である。なお、町が整備した機器については共同化後も使用をしていく。

問. 今後検討ということではなく、早急に具体的なものを提示してもらいたい。

答. 町村会でデータを集計中であり、これからきちんと総務建設常任委員会、議員全員協議会に出していく。

問. 今後も町村会の事務局が主体となって進めていくのか。

答. 基本的には町村会が取りまとめを行っていくが、14 町村からは職員が 1 人ずつ出て検討に加わっている。

問. 市が入らない理由は。

答. 10 万人程度まで対応できるソフトウェアを想定している。将来的には市の加入も考えている。

問. 10 月に事業者決定とあるがどこが決めるのか。

答. プロポーザル方式で調達委員会等を作って行っていくことになると思うが詳細については未定である。

問. 事業者を一つにするリスクは。

答. 効果の一つに「業務処理の標準化の推進」をあげており、他の業者の参入ができるようにする。

(3) 各種委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略

(4) 協議事項の結果

ア 議会報告会のまとめについて

配布資料の説明後、協議し、議会だより編集委員会でまとめていくことにした。

◎主な意見

- ・議員の議会報告反省は議会だよりにはいらない。
- ・町民の声を載せるべきである。
- ・議会報告会の開催意義がポイントであるのもっと目立つようにしたほうがよい。
- ・費用弁償等の表は工夫が必要である。

イ 重要政策の審議等について（議会基本条例第7条の規定）

各常任委員会で所管の重要政策を決めていくことにした。

◎主な意見

- ・何が重要政策であるかは各常任委員会にまかせればよい。

(5) 報告事項

ア 研修の報告

- ・ 5月18日の全国町村議会議長・副議長研修会「地域主権改革とまちづくり」・・・山田議長報告
- ・ 5月18日の兵庫県芦屋市視察「都市景観条例等によるまちづくり」・・・渡辺議員報告

◎主な質疑（芦屋市視察）

問. 不認定が出された場合、事業者が訴訟したことがあるのか。

答. 事業者と市が十分に話し合うので事業者が訴訟を起こすことはない。

- ・ 5月24日の常任委員会正副委員長・事務局長研修会・・・奥津委員長報告

イ 委員長からの報告・・・柴崎委員長から5月15日の大磯町畜産会通常総会の報告があった。

ウ 2市2町、3市3町の要望事項「新湘南国道並びに大磯藤沢線の新設改良促進」・・・山田議長報告

◎主な意見

- ・ 大磯藤沢線は家が建ってない大磯から工事を始めるよう強く言ったほうがいい。

エ 町長等懇話会について・・・山田議長報告

◎主な意見

- ・ 議会内の意見を町長にあらためて伝えに行くというのは混乱のもとにならないのかという心配を感じた。

オ 事務局から報告

「健康診断」、「会議録の購入希望」、「議場傍聴席転落防止手摺等設置工事」、「7月、8月の全協開催日」についての報告があった。